

 **今日のゴール** 現在進行形(**be動詞**＋**～ing**)を使って、友だちのジェスチャーを実況アナウンサーになりきって伝えよう。

STEP 1 お手本を読んで、声に出してまねしよう。

▼ 実況(アナウンサー役)

Look! Ken **is doing** something.

He **is moving** his arms! Now he **is jumping**!

▼ クイズ(みんなで当てる)

A: What **is he doing**?

B: He **is swimming**! A: That's right!

実況は「今まさに」を伝える放送。だから全部 be動詞＋～ing。当てる側の質問は What is he/she doing? の1本でOK。

STEP 2 使える表現(この中から選んで使おう)

Look!

～ is …ing.

Now ～.

What is he/she doing?

He/She is ～ing.

That's right!

Close!(おいしい!)

STEP 3 ジェスチャーのお題を3つ決めて、実況で使いそうな動詞をメモしよう。

お題(している動作)	実況で使う動詞(～ing にする)

STEP 4 お題1つ分の「実況セリフ」を書いてみよう(Look! から始めて3文以上)。

✓ お手本と表現バンクを見ながらでOK。まちがいを恐れず、まず書いてみよう。

ジェスチャー実況中継ゲーム【つたえる・ふりかえる】

Class _____ No. _____ Name _____

STEP 5 ペア→グループでジェスチャー実況ゲームをしよう。

できたらチェック:

- ☐ ① ペアで:1人がジェスチャー、1人が実況(Look! He is ~ing!)
- ☐ ② 交代する(実況役を必ず両方やる)
- ☐ ③ グループで:1人がジェスチャー、1人が実況、残りが What is he doing? で当てる
- ☐ ④ いちばん盛り上がったお題を、みんなの前で再演する

自己評価 できたところに ○ をつけよう(正直に!)

ふりかえりの観点	◎ よくできた	○ できた	△ もう少し
① 内容 言いたいことが相手に伝わった			
② 正確さ 習った表現を正しく使えた			
③ 流暢さ あまり止まらずに言えた			
④ 態度 相手を見て、聞こえる声で言えた			

ふりかえり 次はどうしたい? できるようになったこと・次の目標を1つ書こう。

☆発展チャレンジ! 教室の外の実況に挑戦! 窓から見えるものを A bird is flying. Our teacher is walking to the gym. のように実況してみよう。家で家族を実況するのも楽しい(My mother is cooking dinner now.)。

先生へ(この教材のねらいと進め方)

ねらい: 現在進行形の「今まさに」という臨場感を、実況という場面で体感させる。ジェスチャー×実況は発話量が多く、be動詞の脱落(× He playing)を教室全体で楽しく矯正できる。導入(nh1-unit9-progressive)・定着ドリル(nh1-progressive-drill)の次に置く応用の1枚。

進め方: STEP1でモデルをアナウンサー風に音読(大げさに) → STEP3でお題と動詞メモ → STEP4で実況セリフ下書き → STEP5でペア→グループ→全体と広げる。タイマーは1実況30秒でテンポよく。

見取り: be動詞が落ちていないか／～ingの形(running・swimmingの子音重ね、makingのe脱落)／質問 What is he doing? に He is ~ing. で返せるか。評価は裏面の4観点で。